

在宅医療介護連携推進事業進捗状況(平成29年9月現在)

	紀北町	尾鷲市	熊野市	御浜町	紀宝町
郡市医師会	紀北医師会		紀南医師会		
開始予定年度	30年度	30年度	27年度	27年度	27年度
ア 医療・介護資源把握	基本情報は把握している(在宅医も把握)。尾鷲市と紀北町の情報を合わせた住民向け資源マップを平成28年度に作成、ウェブサイトに掲載。更新は随時行っている。		紀南地域の医療・介護資源マップを、3市町地域包括支援センターが中心となって紀南医師会協力のもと作成した(ウェブサイトで公開)。平成30年度に更新を予定。		
イ 課題抽出と対応策検討	月1~2回作業部会にて、「在宅医療・介護連携支援センター」の設置に向け準備を進めている。「在宅医療介護連絡協議会」(2か月に1回)→医師、ケアマネを中心に事例検討、運営は医師会が中心、連携支援センターが設置されたら連携して実施予定。		<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度に3市町、医師会、紀南病院で組織する「在宅医療介護連携推進事業検討会議」を立ち上げ、現在、医療・介護関係相談業務窓口(連携支援センター)の設置を中心に検討している。 紀南地域の医療・介護関係者で組織する紀南地域包括ケア研究会「いこら」での意見等を活用する。 		
ウ 切れ目のない医療介護提供体制	急変時等の入院については、尾鷲総合病院の救急医療体制を活用している。紀北医師会の医師も病院で診療に協力している。		具体的な取組については、今後、検討会議や紀南地域包括ケア研究会での意見を踏まえ検討する。(紀南病院は地域包括ケア病床を設置、新宮医療センターは登録医制あり)		
エ 医療・介護関係者の情報共有	作業部会で入退院時の情報共有シートを作成。(平成29年4月から紙媒体で試行を開始)		紀南医師会に委託し、紀南地域包括ケア研究会でICT活用について検討中		
オ 医療・介護関係相談支援	紀北広域連合で「在宅医療・介護連携支援センター」を設置する方向性で準備を進めている。連携支援センター設置後は、ア〜クについては連携支援センターが中心となり進めていく。連携支援センターの状況を見ながら支援をしていく。		紀南地域在宅医療・介護連携推進事業検討会議と作業部会で協議中。H30.4から紀南広域圏域で相談窓口を1箇所設置の方向で検討中。		
カ 医療・介護関係者研修	多職種研修会を開催		紀南医師会に委託し多職種研修を実施(年6回)		
キ 地域住民への普及啓発	紀北医師会等を中心に住民公開講座を実施		紀南医師会に委託し住民啓発のための講演会等を実施。また、寸劇等による住民啓発を各市町で継続実施。		
ク 関係市区町村の連携	尾鷲市と紀北町とで協働して取り組んでいく		熊野市・御浜町・紀宝町とで協働して取り組んでいく。		